

## ■効果の見える治水事業

### 高知県 西浜海岸侵食対策事業



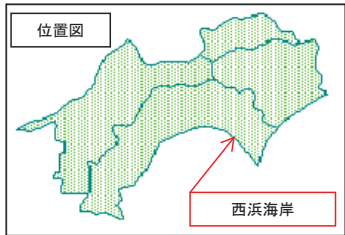
ながの せい  
高知県安芸土木事務所長 永野 聖

西浜海岸は、高知県東部の安芸市に位置し太平洋に面している海岸です。背後には県東部唯一の幹線道路である国道55号が併走しており、沿道には民家や事業所が隣接し、すぐ背後には山がせまっています。

当海岸の堤防は昭和34年の伊勢湾台風、昭和36年の第2室戸台風で被災した後に構築されましたが、昭和42年に被災し、その後幾度となく被災を受け続けてきました。

以前は広大な砂浜を有していましたが、1947年～1987年の40年間で汀線が約50mも後退したため、台風などの異常気象による高波時には、越波が国道にまで達し、通行止めや国道隣接の家屋及び事業所の破損や浸水など被害が発生しています。国道が通行止めとなったときは、市道を迂回路としていますが大型車両が通行できず、物流が遮断されるため、安芸市は当然のことながら安芸市以東の市町村へも大きな影響が発生しています。

このため、侵食対策事業として昭和62年度に着手し、現在は突堤2基と離岸堤5基が完成しており、6基目の離岸堤を延伸中です。また、漂砂の供給が見込まれないことから養浜工も計画しており、突堤と離岸堤により沿岸漂砂を制御するとともに、養浜工を実施し砂浜の復元を図ることにより越波被害から背後地を防護する計画です。事業完了までにはまだ歳月を必要としますが、本年度も引き続き整備を実施していきます。



位置図

西浜海岸

#### 【事業概要】

事業期間 S62～H35

工事内容

突堤 2基

離岸堤 6基

養浜 365,000m<sup>3</sup>



完成予想図

越波状況



越波による国道の通行止めの状況



被害状況



## 高知県東部地域の連携強化へ



よこやま いくお  
安芸市長 横山 幾夫

安芸市は、県都・高知市から東へ約40キロに位置し、南は土佐湾に面し、北は四国山地を背にする美しい自然とともに、歴史資源が豊富に残る県東部の中核都市であります。

本市は、全国最大級の施設園芸地帯からなるナスなどの健康野菜や柚子、チリメンジャコの産地、明治時代の野良時計、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された土居廊中の町並み、岩崎彌太郎生家と三菱グループ源流の地、書道・童謡・陶芸のまち、阪神タイガース・大学・高校野球のキャンプなど、歴史と文化の香るまち、スポーツキャンプのまちとして、全国に情報発信し安芸市の魅力アップに努めています。



海を望む絶景のローカル鉄道「ごめん・なはり線」は、通勤・通学に欠かせない私たちのマイルールです。各駅では、アンパンマンの作者の故・やなせたかし先生がデザインしたキャラクターが出てくれ、子どもたちの笑顔が溢れています。

県東部地域の高速道路整備の進展を契機に、平成27年度の開催を目指す高知県東部地域博覧会「高知家まるごと東部博」では、県や東部9市町村、民間団体が一体となり、地域自慢の人、自然、食、歴史・文化など、観光資源のブラッシュアップや体験プログラムづくりに取り組み、県東部の観光振興と交流人口の拡大による活性化につなげてまいります。

現在、安芸市と高知市を結ぶ高知東部自動車の建設が進められ、観光・産業の更に県東南部の活性化にとって重要路線であり、早期完成を要望しております。

西浜海岸の背後には民家や事業所が存在し、国道55号が併走しております。台風などの異常気象時には高波が砂利を打上げ、民家や事業所が破損するなどの被害を受けており、国道の通行止めも頻発しております。

西浜海岸侵食対策事業が完了することにより、東部に伸びるライフラインの安全性が確保されることを期待し、今後とも県東部の発展ならびに災害に強いまちづくりを推進してまいりたいと考えております。

